

第12講の解答

12-1

- (1) 第3項が3、第8項が-729となる等比数列 $\{a_n\}$ について、一般項 $a_n$ 、および初項から第 $n$ 項までの和 $S_n$ を求めよ。ただし、 $\{a_n\}$ の各項は実数であるとする。
- (2) 初項が-3、第4項が24である等比数列がある。この数列の初項から第 $n$ 項までの和が初めて100を超えるとき、 $n$ の値を求めよ。ただし、この数列の各項は実数であるとする。

アイテム

$\{a_n\}$ : 初項 $a$ 、公比 $r$ の等比数列  
一般項  $a_n = ar^{n-1}$

$a_1$ から $a_n$ までの和を $S_n$ とすると、 $r \neq 1$ のとき、  
和  $S_n = \frac{a(1-r^n)}{1-r} = \frac{a(r^n-1)}{r-1}$  ←  $n$ は項数 重要

$r=1$ のとき、  
 $S_n = a+a+a+\dots+a = na$  ←  $a \times n$

(1) 解答

$\{a_n\}$ の初項を $a$ 、公比を $r$ とする。

$a_3 = 3$ より、 $ar^2 = 3$  ... ①

$a_8 = -729$ より、 $ar^7 = -729$  ... ②

② ÷ ①より、

$r^5 = -243 \quad \therefore r = -3$

$r = -3$ を①に代入すると、

$9a = 3 \quad \therefore a = \frac{1}{3}$

よって、

$a_n = \frac{1}{3} \cdot (-3)^{n-1}$

また、

$S_n = \frac{\frac{1}{3}\{1-(-3)^n\}}{1-(-3)}$   
 $= \frac{1}{12}\{1-(-3)^n\}$

(2)

(方針)

$S_n > 100$ をみたす最小の $n$ を求める。  
今回は、解けないので、当てはめて探す。

解答

この数列を $\{a_n\}$ とし、

$\{a_n\}$ の公比を $r$ とする。

$a_4 = 24$ より、 $-3r^3 = 24$   
 $r^3 = -8$   
 $\therefore r = -2$

$a_1$ から $a_n$ までの和を $S_n$ とすると、

$S_n = \frac{-3\{1-(-2)^n\}}{1-(-2)} = (-2)^n - 1$

$S_n > 100$ のとき

$(-2)^n - 1 > 100$

$(-2)^n > 101$  ... ①

$1 \leq n \leq 6$ のとき、 $(-2)^n \leq 64$

$(-2)^7 = -128, (-2)^8 = 256$

よって

①をみたす最小の $n$ は、 $n=8$ より、

求める $n$ は、 $n=8$

12-2

- (1) 等比数列 $\{a_n\}$ の初項から第 $n$ 項までの和を $S_n$ とする。 $S_{10} = 2, S_{20} = 6$ であるとき、 $S_{30}$ の値を求めよ。
- (2) 異なる3つの数 $3, a, b$ があり、数列 $3, a, b$ は等比数列をなし、数列 $b, 3, a$ は等差数列をなすとき、 $a = \boxed{\text{アイ}}, b = \boxed{\text{ウエ}}$ である。

(1) ホウソコ  $\frac{a(r^n-1)}{r-1}$  を使うときは、 $r \neq 1$ でなければ"ならない"ので、  
 $r=1$  or  $r \neq 1$ で場合分けが必要。  
ちなみに、 $a+ar+ar^2+\dots$ のように書き並べて書くなす。  
 $r=1$  or  $r \neq 1$ で場合分けは不要。

解答

$r=1$ のとき、 $\{a_n\}: a, a, a, \dots$

$S_{10} = 2, S_{20} = 6$ より、 $10a = 2, 20a = 6$

この2式を同時にみたす $a$ は存在しないので、不適

$r \neq 1$ のとき、

$S_{10} = 2$ より、 $\frac{a(r^{10}-1)}{r-1} = 2$  ... ①

$S_{20} = 6$ より、 $\frac{a(r^{20}-1)}{r-1} = 6$  ... ②

②より、

$\frac{a(r^{10}-1)(r^{10}+1)}{r-1} = 6$  ←  $r^{20}-1 = (r^{10})^2-1^2$

$2(r^{10}+1) = 6$  ( $\because$  ①)

$\therefore r^{10} = 2$

よって、

$S_{30} = \frac{a(r^{30}-1)}{r-1}$  ←  $r^{30}-1 = (r^{10})^3-1^3$

$= \frac{a(r^{10}-1)(r^{20}+r^{10}+1)}{r-1}$

$= 2(4+2+1)$  ( $\because$  ①)

$= 14$

(2)は省略